



輸送サービス労組
苦悩する仲間のために、私たちは立ち上がる

緊急申し入れを提出！

2022年4月20日
八地申第24号



非情&悪辣な人事異動

TAKAO STATION MAIL NEWS

JR東日本輸送サービス労働組合 八王子地本
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION/LOCAL 2022.04.10

ハンデ(障がい)のある社員に対する
やじがましい揶揄(パワハラ)は許せない!

大卒大社! 経営層と社員とが
に等しいはず!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

経営層が社員を「人」として
尊重するべき!

社員は「人」として
尊重されるべき!

現場長や管理者で取り囲み
「努力しろ」と一蹴

パワハラ同然

ESG経営の実践→SDGsの実現と聞いて呆れる

るべきところ、ハンデがあることを悲観するような労働環境では企業としての社会的責任の放棄であり、人格をも否定したパワハラ発言は到底許されるものではありません。企業

族の幸福)にフォーカスして、価値を創造していく中で、ハンデをもつ社員が活躍できるような環境を構築することは、企業としての社会的責任の放棄であり、人格をも否定したパワハラ発言は到底許されるものではありません。企業

記

1. ハンデを抱えた社員に対する合理的配慮に欠けたハラスメントを行った責任の所在を明らかにするとともにハラスメント行為を直ちに是正すること。
2. 障がいやハンデ等によって働き方に制限を設けず、社員一人ひとりが「働きがい」「生きがい」を実感できる職場環境・労働条件を再構築すること。

以上

「変革2027」の理念である
「『ヒト』を起点とした『信頼』と『豊かさ』創造」
に逆行した
障がい者への合理的配慮を欠いた
差別・ハラスメントの是正を求める緊急申し入れ

三多摩支部管内の職場から上がった声に、輸送サービス労組は苦悩する仲間の怒りを受けて立ち上がる――聞いた組合員は皆戦慄を覚える程のパワハラと非情で悪辣な人事異動はもはや現代企業、ましてリーディングカンパニーを標榜する会社としてあるまじき対応だ。この一連の対応を受け、八王子地本は上の通り緊急申し入れをJR東日本八王子支社に提出した。

「コトが起きてからでは遅い」とコンプライアンス教育を繰り返してもなお起きている現実に対し、その責任は個人で負えるようなものではないだろう。この交渉の経過に全ての仲間が注目しているぞ。

会社は起きている現実から目を背けず
組織として向き合い、責任ある誠実な回答を！